届出事業者名：株式会社エナリス・パワー・マーケティング
届出年度：令和５年度

再生可能エネルギー等供給拡大計画

（別紙２）

（１）小売電気に係るキロワット時当たりの温室効果ガスの量の低減を図るための対策の計画及び目標

対策の計画	親会社である株式会社エナリスにて、EMSの普及業務、環境配慮型メニューの普及業務、電源獲得業務、需給管理業務を行い、計画を推進します。 供給量に応じて非化石証書の調達を行うことで、排出係数を低減することを目標とします。

		当年度の計画	次年度の計画	2030年度の計画
目標	基礎排出係数 (kg-CO2/kWh)	極力協力	極力協力	極力協力
	調整後排出係数 (kg-CO2/kWh)	極力協力	極力協力	極力協力

（２）小売電気の供給の量に対する再生可能エネルギーの供給の量の割合の拡大を図るための対策の計画及び目標

対策の計画	・需要の増加に合わせ再生可能エネルギー供給割合を維持し、太陽光発電等の再生可能エネルギーの導入量を拡大できるよう、予測技術の向上を図るとともに、電源獲得活動を実施いたします。

			当年度の計画	次年度の計画	2030年度の計画
目標	非化石証書(再エネ)等利用率（%）		極力活用	極力活用	極力活用
	電源構成比率（%）	再エネ電源(非FIT電源)	極力活用	極力活用	極力活用
		再エネ電源(FIT電源)	極力活用	極力活用	極力活用
		上記以外の電源	極力活用	極力活用	極力活用

当年度における再エネメニューの提供の状況	提供済み

	再エネメニューの名称	ホームページのURL	再エネ率(%)	供給可能な電圧の種類				再エネメニューの特徴(50字以内)
				家庭向け	事業者向け			
				低圧	低圧	高圧	特別高圧	
当年度において提供する再エネメニューの情報 ※公表を希望する場合のみ記入	電源連動型再エネメニュー	https://www.eneres.jp/service/re-menue/	100% ※実質再エネとして	×	○	○	○	一般的な市場連動型と比較して電力価格の変動が小さい実質再エネの電気